



2015年10月14日プレスリリース

発信元：(公財)都市緑化機構 TEL:03-5216-7191

都市の緑3表彰 受賞者決定

「第35回緑の都市賞」「第26回緑の環境デザイン賞」「第14回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」

公益財団法人都市緑化機構では、人々の暮らしに潤いと安らぎを与え、地球温暖化の抑制や生物多様性の保全に寄与する都市の緑地保全と緑化推進の普及啓発を目的に、「都市の緑3表彰」として、「緑の都市賞」「緑の環境デザイン賞」「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」の3つの顕彰・表彰事業を実施しております。

このうち「緑の環境デザイン賞」については、昨年創設より25周年を迎えたことを記念し、2020年に向けた特別企画として「おもてなしの庭」助成プログラムを今年度から新たに実施しております。

このたび、厳正な審査の結果、受賞者が決定いたしました。

1. 第35回「緑の都市賞」(主催：都市緑化機構、特別協賛：第一生命保険株式会社)

樹木や花、水辺などの「みどり」を用いた環境の改善、景観の向上、地域社会の活性化、青少年の育成等に取り組み、環境や社会に対する貢献の実績と成果をあげている団体等を顕彰するもので、今回内閣総理大臣賞、国土交通大臣賞等が決定しました。(P2-P4)

2. 第26回「緑の環境デザイン賞」(主催：都市緑化機構、第一生命保険株式会社)

緑豊かな都市環境で育まれる人と自然とのふれあいやコミュニティ醸成、環境保全の実現に資する緑化プランについて、優秀作を表彰するとともに、そのプランの実現のために800万円を上限として整備費を助成するもので、今回国土交通大臣賞等が決定しました。(P5-P7)

★「緑の環境デザイン賞」特別企画『おもてなしの庭』(東京都限定)

東京都が2014年12月に公表した『東京都長期ビジョン～「世界一の都市・東京」の実現を目指して～』の中で、2020年の東京の姿として、おもてなしの精神が全世界に発信されていることを目指していることにちなみ、東京都内の花と緑で観光客を迎える優れた緑化プランに対し、2020万円を上限として整備費を助成するもので、今回おもてなしの庭大賞等が決定しました。

3. 第14回 屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール(主催：都市緑化機構、特別協賛：住友林業株式会社)

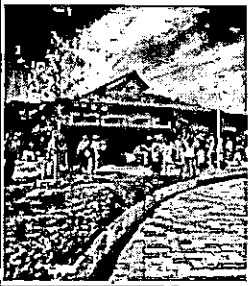
都市における屋上、壁面等の特殊空間の緑化に積極的に取り組み、優れた成果をあげている民間企業、公共団体、個人等を顕彰するもので、今回国土交通大臣賞、環境大臣賞等が決定しました。(P8-P10)

問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 「都市の緑3表彰」担当 上野,益永,小松
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階
 TEL:03-5216-7191 FAX:03-5216-7195 Email: midori.info@urbangreen.or.jp
 URL: http://urbangreen.or.jp/




第 35 回 緑の都市賞 審査結果

第 35 回「緑の都市賞」には、全国から 48 点の応募があり、2015 年 9 月 3 日の第一次審査委員会、現地調査、及び 9 月 28 日の第二次審査委員会を経て、次の団体の受賞を決定しました。


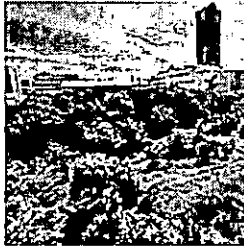

◎内閣総理大臣賞 [1点]

受賞部門	受賞者名	施設名/場所	概要	
緑の市民協働部門	泉佐野丘陵緑地 パーククラブ 大輪会	大阪府営 泉佐野丘陵緑地 (大阪府泉佐野市)	市民ボランティア(パーククラブ)、それを支援する企業グループ(大輪会)、行政の連携により実施する公園の整備、管理、運営活動。「大規模公園における地域、企業、行政の協働による公園づくり」の先駆的事例となっている。	




◎国土交通大臣賞 [3点]

受賞部門	受賞者名	施設名/場所	概要	
緑の市民協働部門	千里竹の会	桃山公園内の竹林他、計4か所 (大阪府吹田市及び豊中市)	地域住民による千里ニュータウンの荒廃した竹林を整備するとともに、竹細工づくり等、地域社会の発展に貢献することを目的とした活動で、地域の安全性の確保や地域環境改善など多様な成果をもたらしている。	
緑の事業活動部門	三井不動産 柏の葉街づくり推進部 柏の葉 アーバンデザインセンター 千葉大学大学院 園芸学研究科 オンサイト計画設計事務所 東京大学フューチャー推進機構	柏の葉ゲートスクエアおよび柏の葉キャンパス駅西口駅前広場・西口駅前通り (千葉県柏市)	多様な主体が参画する「柏の葉アーバンデザインセンター」の緑地計画・運営企画により、一体的な都市緑地デザインの実現に取り組んでいる。多様なライフスタイルの場面で緑を活かすまちづくりとなっている。	
緑の事業活動部門	東京建物株式会社 大成建設株式会社 一級建築士事務所	大手町の森 (東京都千代田区)	「都市を再生しながら自然を再生する」というコンセプトの具現化を目指し創出された緑地。綿密な調査や検証を重ね、林立するビル群の中にあつて、自然の存在感を感じることできる「都市の森」をつくりだした。	

◎都市緑化機構会長賞 [3点]

受賞部門	受賞者名	施設名/場所	概要	
緑の市民協働部門	公益財団法人鎌倉風致保存会	御谷山林, 笹目緑地, 十二所果樹園, 旧板井邸緑地 (神奈川県鎌倉市)	地域の趣やたたずまいを壊さないよう、自然と歴史が一体となった景観を守り、後世に伝えていく活動。市民及び企業ボランティアにより、参加型イベントや子供のふれあい体験等を実施し、緑の保全の普及啓発につなげている。	
緑の事業活動部門	株式会社三五	ECO35 (愛知県名古屋市)	敷地周辺の緑との繋がりを意識し、都心の土地に、自然豊かな緑の環境を再生することをコンセプトとした工場跡地の緑化。従業員や地域の参加による植樹や多様な生き物を育むビオトープづくりなどが行われている。	
緑のまちづくり部門	新潟市	新潟県新潟市	河川改修で生まれた水辺空間を有効活用するため「やすらぎ堤」等の緑地整備に取り組み、市民協働による植栽、緑地を活かした各種イベントを開催するなど、地域住民、NPO、企業と連携した保全、再生の取組みを進めている。	

◎奨励賞 [3点]

受賞部門	受賞者名	施設名/場所	概要	
緑の市民協働部門	南大塚都電沿線協議会	大塚バラロード (東京都豊島区)	有志により街を美しくきれいにする活動を始め、500種710株のバラが育つバラロードを創出。高齢者から子供も参加しコミュニケーションの輪が広がる。高齢者の生きがい作りとして「バラ見守り隊」を結成するなど、バラを介した、「活気あるまち大塚」に取り組んでいる。	
緑の事業活動部門	長野県厚生農業協同組合連合会佐久総合病院佐久医療センター 株式会社日建設計 綿半鋼機株式会社	JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター いきいきの森 (長野県佐久市)	公園のように誰もが緑を楽しめる医療空間づくりを目指し、その一環として地域性種苗よるふるさとの森づくりを病院職員、地域の方々との協働により行っている。建築工事の支障となった既存の樹木を移植するなど地域に親しまれてきた緑の継承に努めている。	
緑のまちづくり部門	豊田市	愛知県豊田市	「水と緑につつまれたものづくり・環境先進都市」をテーマに、緑化地域制度等により都心中心部の緑化を推進しているほか、「見える緑」の創出を目指し、道路、公共空地等の積極的な緑化や緑の普及啓発活動に取り組んでいる。	

第 35 回 緑の都市賞 の概要

■目的

明日の緑豊かな都市づくり・まちづくりを目指し、樹木や花などの「みどり」を用いた環境の改善、景観の向上、緑のリサイクル等に取り組む、緑あふれる施設づくり、街並みづくりに卓越した成果を上げている市民活動団体及び企業等、並びに都市の緑の保全や緑化の推進に個性的な施策に取り組む、顕著な成果を上げている公共団体を顕彰し、緑豊かなまちづくりの普及と実現を目指すものです。

■募集の対象

緑の市民協働部門	応募資格：主に市民団体 ボランティアを基本とした緑化活動で、地域の社会や環境へ貢献するものとします。
緑の事業活動部門	応募資格：主に民間事業者 ・民間、公共を問わず都市の緑の保全や創出を事業活動またはその一環として取り組んでいるものとします。 ・NPO法人等でも、公園の指定管理者など活動の大半を委託事業として取り組んでいるものも含まれます。 ・学校や病院等でも、業者委託での緑地の整備や管理なども含まれます。
緑のまちづくり部門	応募資格：主に市区町村 都市全般の緑化に取り組み、その成果をあげているもので、地域の個性を活かした緑化を展開しているものとします。

■表彰

内閣総理大臣賞	1点 [副賞20万円(活動助成金)]
国土交通大臣賞	3点以内 [副賞15万円(活動助成金)]
都市緑化機構会長賞	3点以内 [副賞10万円(活動助成金)]
奨励賞	若干 [副賞5万円(活動助成金)]

※副賞の活動助成金は「緑の市民協働部門」の受賞団体のみを対象。

■審査委員

委員長	榊山 紘一	印刷博物館 館長
委員	池邊 このみ	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
	石川 幹子	中央大学 理工学部人間総合理工学科 教授
	井上 洋	一般社団法人 日本経済団体連合会 教育・スポーツ推進本部長
	栗田 卓也	国土交通省 都市局長
	陣内 秀信	法政大学 デザイン工学部建築学科 教授
	野口 智子	ゆとり研究所 所長
	涌井 史郎	東京都市大学 環境情報学部環境情報学科 教授
	渡邊 光一郎	第一生命保険株式会社 代表取締役社長
	宮下 和正	公益財団法人 都市緑化機構 専務理事

■スケジュール

募集期間	2015年4月1日～6月30日	入選発表	2015年10月14日
審査会	2015年9月3日、28日	表彰式	2015年11月9日於：ホテルオークラ東京

■主催等

主 催：公益財団法人都市緑化機構
 後 援：国土交通省、総務省、環境省、全国知事会、全国市長会、全国町村会
 特別協賛：第一生命保険株式会社
 協 賛：日本商工会議所、公益社団法人日本青年会議所、一般社団法人日本公園緑地協会、
 一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会、一般財団法人公園財団、
 一般財団法人日本造園修景協会、一般財団法人日本緑化センター、
 公益財団法人河川財団、一般社団法人日本建設業連合会